

こどもの読書週間 恒例 !

中央図書館 じどうしまつり

5月6日(火曜)、中央図書館のこどもの読書週間の催しとして、多目的ホールで「じどうしまつり」が行われました。

今回も、**集まれ！交流の会**は**折り紙づくりのブース**を開いて、子どもたちと楽しいひとときを過ごしました。



きれいに咲いた
チューリップ

折り紙のテーマは「**チューリップを咲かせよう！**」色トリドリの折り紙でチューリップの花・茎・葉のパーツを折って、台紙に貼りつけます。

やってくる子どもたちの年齢は、幼児から小学生までとバラバラ。年齢に合わせて教え方を工夫するのも大変です。それでも小さい子は（パパの応援ももらいながら）小さい子なりに、大きい子は独力で私たちの見本よりも上手なくらいに、それぞれ完成させました。出来上がった作品を見せてくれる誇らしげな顔は、どの子も一緒でした。



この日の子どもたちのお楽しみはシールラリー。

会場内のブースやゲームに参加したり、キッズサポート部の読み聞かせを聞いたりしたら、台紙にシールがもらえます。そのシールを5つ集めたらプレゼントがもらえるという図書館の企画。実はそのプレゼントづくりにも、**集まれ！交流の会**が一役買いました。いろいろ考えた末、5日後が母の日ということで、**カーネーションとハートの紙細工**をたくさん準備しました。

子どもたちが大切そうにカーネーションとハートを手にして帰っていく様子を見て心が温くなりました。



母の日に贈ってくれたかな？



この日はあいにくと一日中雨降り、それでもホールには約200名の親子連れなどが来場して、子どもたちの元気な声があふれました。

やはり、おまつりには子どもたちの笑顔が一番ですね。

集まれ！交流の会

